

## ギニア月報(2019年10月)

主な出来事

### 【内政】

- 14日—15日, 護憲国民戦線(FNDC)の呼びかけにより, デモ参加者がコナクリ市郊外, ラベ, マムー, ボケ, ボファで道路封鎖。治安部隊と衝突して11名が死亡, 70名が負傷した。マムーで憲兵隊1名が死亡。

### 【外政】

- 22—31日, コンデ大統領は訪露し, ロシア・アフリカサミットに出席。プーチン大統領と会談を行ったのち, トルコでエルドアン大統領と会談し, フランスで「アフリカ再生可能エネルギーイニシアティブ(AREI)」の議長を務めた。

### 【経済(経済協力含む)】

- 22日, ケイタ協力・アフリカ統合大臣は, ベルギー開発庁(ENABEL)と, 女性による起業, 女性の地位向上と生殖医療, 教育格差是正に関する合意文書に署名。2023年までに4,500万ユーロの支援が行われる予定。

## 1 内政

- ・ 2日, ギニア独立61周年記念式典が各地で開催。
- ・ 14日—15日, 護憲国民戦線(FNDC)は, コンデ大統領の三選のための憲法改正を阻止するため, コナクリ市郊外, ラベ, マムー, ボケ, ボファで道路封鎖を実施し, デモ参加者と治安部隊が衝突。11名が死亡, 70名が負傷。マムーで憲兵隊1名が死亡した。
- ・ 21日, 独立選挙管理委員会(CENI)委員長が, 12月28日に国民議会選挙を行う旨発表。後に年内実施は行わない旨訂正された。
- ・ 22日, FNDC の創設者であるサノ被告に対して禁固1年, 他のメンバー7名に禁固6ヶ月が決定。ヨムー県で逮捕された FNDC メンバー3名には執行猶予3ヶ月の判決が出された。
- ・ 23日, FNDC は, ハムダライ地区から9月28日スタジアム前広場まで, 女性による平和的なデモ行進を実施。
- ・ 24日, FNDC は, コナクリ市内の他, キンディア, マムー, ラベで平和的なデモ行進を実施。ディアロUFDDG党首も行進に参加した。クンダラ県では FNDC と治安当局が衝突し, 複数の逮捕者・負傷者が発生した。デモ参加者は政府によると3万人, FNDC は150万人と発表。
- ・ 31日, コンデ大統領が外遊から帰国。大統領支持派が, 空港から大統領府までの沿道にて大統領の帰国を祝うパレードを盛大に実施。

## 2 外政

- ・ 1日, ケイタ協力・アフリカ統合大臣, ディアロ青少年雇用大臣, バングラ宗教省次官はリベリアを公式訪問し, 先月の火事で亡くなったギニア人28名を追悼。

- ・ 1－7日、フランコフォニー国際機関(OIF)から選挙の監視を任命された、マリのクリバリ元外相が当地を訪問。コンデ大統領、フォファナ FNDC 副代表、ディアロ民主勢力連合(UFDG)党首と会談。
- ・ 16－17日、ゲレ・ジブチ大統領は当地を訪問し、コナクリ自治港を視察。国連安保理非常任理事国選挙(2021－2022年)におけるジブチへの支持を求めた。
- ・ 17日、キンディアでの訓練を終えたギニア軍部隊が、国連マリ多元統合安定化ミッション(MINUSMA)に参加するため、マリ北部キダルへ派遣。
- ・ 22－23日、シセ国民議会第一副議長及びトラオレ大統領特別顧問が、即位の礼に出席するため訪日。
- ・ 22－24日、コンデ大統領は訪露し、ロシア・アフリカサミットに出席。プーチン大統領と会談を実施した。ディアネ大統領府公務担当国务大臣・防衛大臣、トゥーレ外務・在外自国民大臣、マガスバ鉱山・地質大臣、クルマ都市・国土整備大臣、バルデ高等教育・科学研究大臣、キュルティス投資・官民連携担当大臣が同行。
- ・ 25日、コンデ大統領はトルコ訪問し、エルドアン大統領と会談を実施。
- ・ 28日、コンデ大統領は訪仏し、OECD 本部で開催された「アフリカ再生可能エネルギーイニシアティブ(AREI)」の議長を務めた。

### 3 経済(経済協力含む)

- ・ 4日、コンデ大統領は、JICAによる中小企業支援事業「森林保全に配慮した高品質の普及・実証・ビジネス化事業」実施のため、当地を訪問中の兼松(株)及び(株)石本商店担当者と面会。
- ・ 16日、WFPは、ギニアにおける飢餓撲滅のため、「2019－2022年戦略計画」に着手。持続的可能な開発のための2030アジェンダ達成に向けた生活改善・栄養・教育支援のため、4,000万ドルを拠出予定。
- ・ 17日、カマラ経済・財政大臣とディアロ計画・開発大臣が訪米し、拡大クレジット・ファシリテイ交渉で合意を得るため、国際通貨基金(IMF)と世銀の年次総会に出席。IMFによると、ギニアの経済成長率は6%(2018年)を維持、物価上昇率は9.4%に低下(2018年は9.8%)、外貨準備高は輸入額の2.3ヶ月(2017年)から3.7ヶ月に上昇。IMFはギニアに2017－2020年の間、総額1.7億ドルを貸し出す予定。
- ・ 19日、2020年のドバイ万博に出展するギニア企業が「ギニア EXPO2020」をコナクリ市内で開催。
- ・ 21日、コンデ大統領は、ボファ県で開催された漁業用ボート60艘の引渡式に出席。
- ・ 22日、ケイタ協力・アフリカ統合大臣は、女性による起業、女性の地位向上とリプロダクティブ・ヘルス、教育格差是正のため、ベルギー開発庁(ENABEL)と合意文書に署名。2023年までに4,500万ユーロの支援が行われる予定。

(了)